

## 平成26年度 決算の概要

平成26年度は、第4次藤岡市総合計画の理念を踏まえ、道路新設改良、環境保護、健康増進、教育施策の拡充や子育て環境の整備、人口定住・雇用の創出などを重点とする予算編成を行い、予算執行を行いました。

しかしながら、高齢化や東日本大震災などの影響により、依然として厳しい財政状況となりました。このような状況の中で、行財政改革に積極的に取り組み、財政の収支均衡を図るとともに、創意工夫を凝らして限られた財源を最大限に生かすことにより、市民サービスの向上と活力あるまちづくりの推進に努めました。

主な事業は、鬼石地域複合施設の外構・駐車場整備事業、三波川地域のデジタルテレビ難視聴地域解消事業、市制施行60周年記念事業などの地域の活性化や文化振興の推進、みどの学童クラブ運営委託など子育て環境や臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金支給事業、障害者の総合支援事業など福祉施策の充実、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種、高齢者予防接種事業など医療・保健事業を推進しました。

そのほか住宅などの雪害復旧支援事業、美土里・平井小学校、鬼石中学校の耐震補強・大規模改修事業、小野中学校増築棟建設事業、高山社跡の保存・周辺整備などを実施しました。

一般会計 歳入 268億1,496万4,479円

一般会計 歳出 258億4,525万7,037円

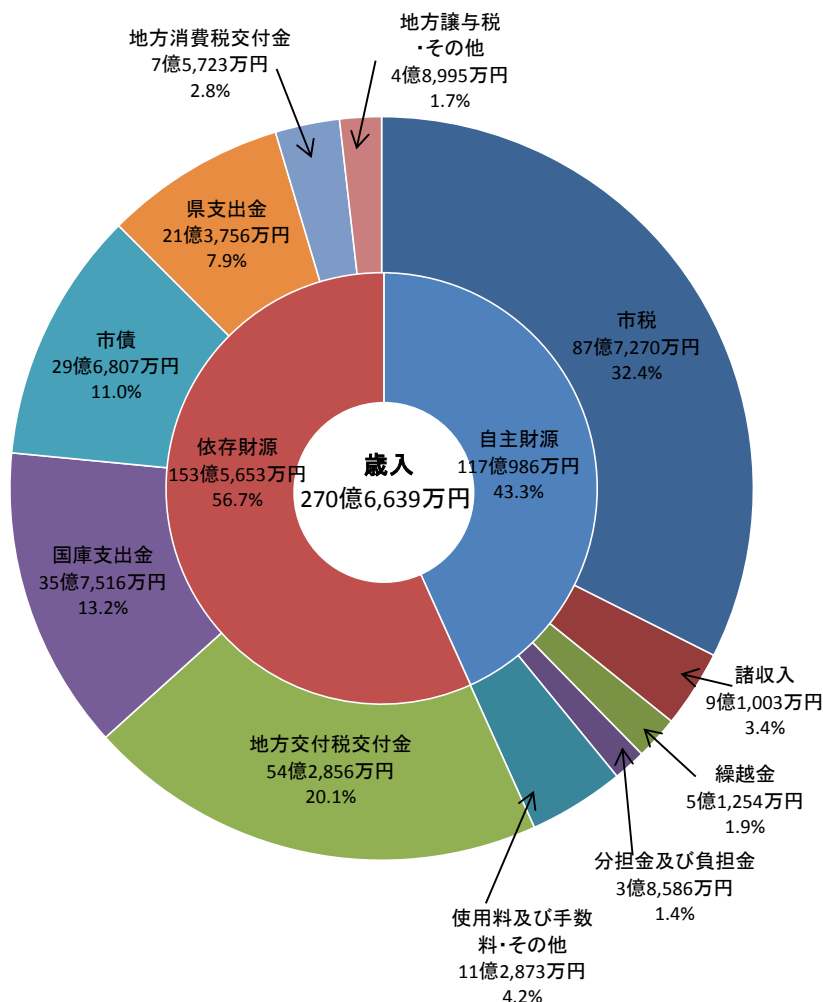
(単位 円)

会計区分	歳入	歳出	歳入歳出 差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支	
一般会計	26,814,964,479	25,845,257,037	969,707,442	245,898,821	723,808,621	
特別会計	国民健康保険事業勘定	8,219,004,645	7,997,246,484	221,758,161		221,758,161
	後期高齢者医療	630,575,422	616,845,204	13,730,218		13,730,218
	介護保険事業勘定	5,412,183,102	5,270,588,591	141,594,511		141,594,511
	介護老人保健施設	275,010,204	268,680,089	6,330,115		6,330,115
	住宅新築資金等貸付事業	5,487,837	4,024,516	1,463,321		1,463,321
	学校給食センター事業	533,229,161	524,260,047	8,969,114		8,969,114
	下水道事業	1,289,260,931	1,265,012,660	24,248,271	24,148,000	100,271
	特定地域生活排水処理事業	21,357,527	19,867,207	1,490,320		1,490,320
	簡易水道事業等	65,995,722	58,772,470	7,223,252		7,223,252
	三波川財産区	2,518,454	2,199,324	319,130		319,130
	水道事業	2,572,295,165	2,952,629,302	△ 380,334,137		△ 380,334,137
	国民健康保険鬼石病院事業	1,118,697,965	1,651,858,027	△ 533,160,062		△ 533,160,062

# 平成26年度 普通会計・決算

## 歳入

総額では、前年度と比べて13億620万円(5.1%)の増額となりました。  
増額の主なものは、繰入金で4億775万円(132.3%)の増、県支出金で3億5,183万円(19.7%)の増です。繰入金の増額の理由は、財政調整基金繰入金の2億円などが挙げられます。  
減額の主なものは、地方交付税で1億569万円(1.9%)の減となっています。

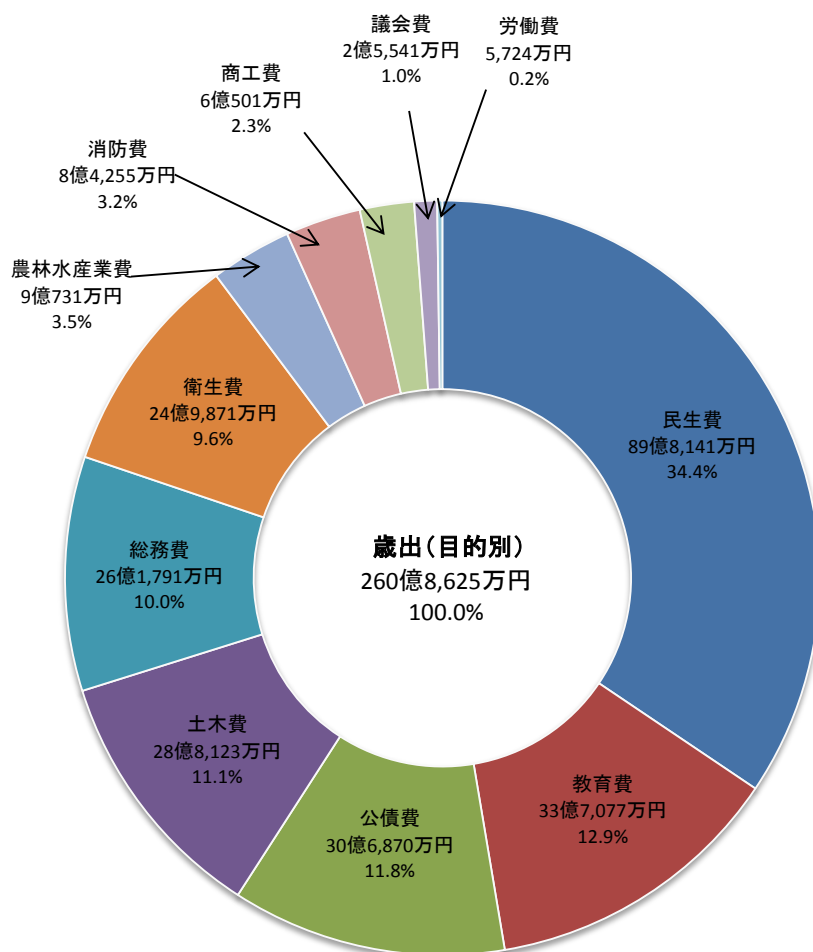


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

## 平成26年度 普通会計・決算

### 歳出(目的別)

総額では、前年度と比べて12億3,860万円(5.0%)の増額となりました。  
増額の主なものは、雪害支援経営体育成補助金(2億8,369万円)などにより農林水産業費で3億3,859万円(59.5%)の増、臨時福祉給付金(1億2,736万円)などにより民生費で3億2,345万円(3.7%)の増となっています。  
減額の主なものは、中小企業経営安定資金預託金(1億514万円)などにより商工費で1億3,521万円(18.3%)の減、下水道事業特別会計繰出金(1億2,300万円)などにより土木費で3,529万円(1.2%)の減となっています。

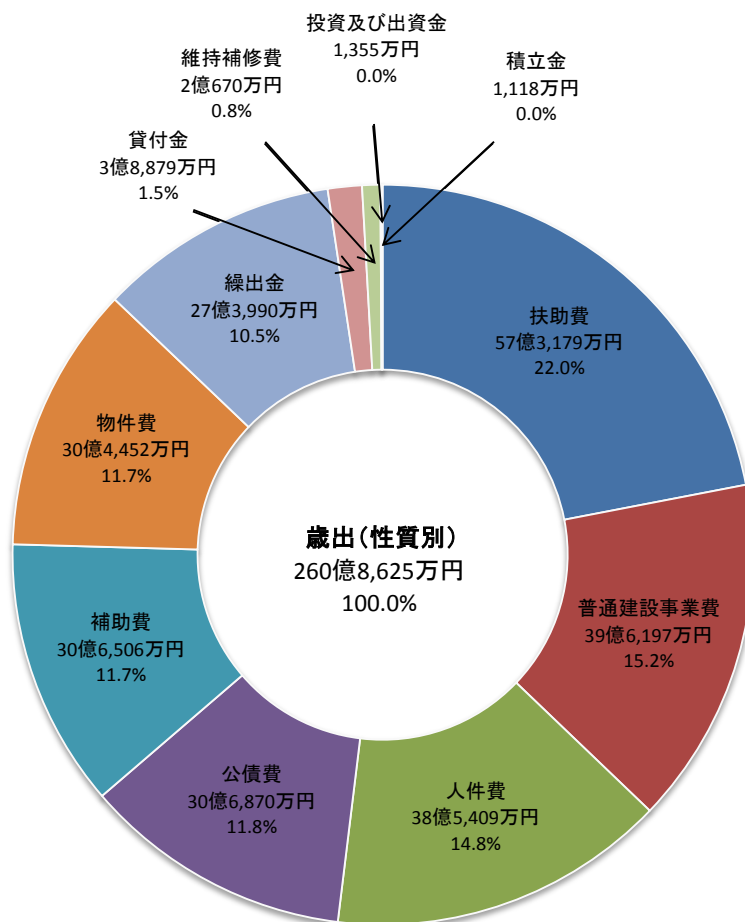


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

## 平成26年度 普通会計・決算

### 歳出(性質別)

総額では、前年度と比べて12億3,860万円(5.0%)の増額となりました。  
増額の主なものは、農業雪害支援事業などにより補助費で3億6,518万円(13.5%)の増、臨時福祉給付金支給事業などにより扶助費で2億8,306万円(5.2%)の増となっています。  
減額の主なものは、金融対策事業などにより貸付金で1億2,332万円(24.1%)の減、多野しんきん育英会奨学金事業などにより、積立金で5,054万円(81.9%)の減となっています。



※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。